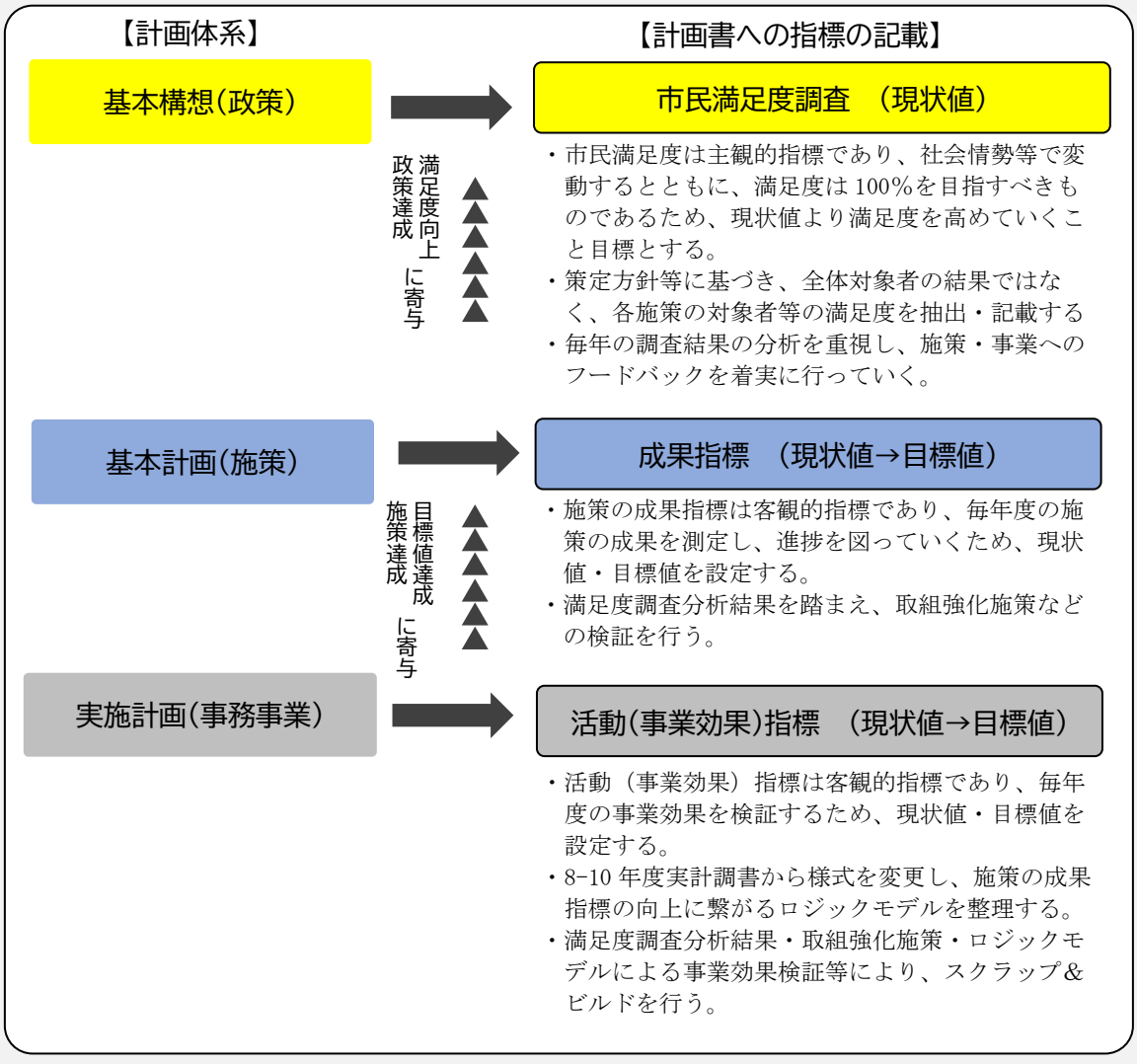
# 後期基本計画における目標達成指標

## ● 後期基本計画策定方針抜粋

ウェルビーイングが再注目される中、後期基本計画の基軸である“今いる市民を真ん中に据えた施策”の達成状況を評価するには、その施策の対象市民の評価（満足度）を指標として設定していくことが重要となる（活動指標は、事業の実施段階である実施計画で設定）。

ただし、現在の市民満足度調査は、対象者を市民全体から抽出し、まちづくり全般に対して調査を行うため、子育てや労働といった各分野について、その施策の対象者ではない人の回答が調査結果に反映されるため、適正に市民の満足度が計られていない部分もある。

そこで、後期基本計画がスタートする令和８年度以降の市民満足度調査の実施方法について、後期基本計画の策定と併せて検討し、施策の対象市民の評価（満足度）が適正に反映できる指標を設定していく。

## ● 指標の体系